

西脇市幼児教育センター通信

# つなぐん Vol 5



令和7年6月  
発行：西脇市幼児教育センター  
住所：西脇市和田町 688-47  
電話：0795-22-2432  
FAX：0795-22-3156  
Mail：[youjikyoku@city.nishiwaki.lg.jp](mailto:youjikyoku@city.nishiwaki.lg.jp)

## ☆園小接続カリキュラム研究委員会☆&☆園小相互参観☆

5月初旬から5月末にかけて、新小学1年生の生活や授業の様子をこども園の先生方に参観していただきました。

園小接続カリキュラム研究委員会に出席いただいている先生方は特によくご存じだとは思いますが、西脇市は令和4年度から2年間をかけ、こども園と小学校の先生方で「西脇市園小接続カリキュラム」を策定しました。そして令和6年度からはカリキュラムを正式運用しています。接続期としている「架け橋期」は5歳児から1年生の間の2年間であり、接続カリキュラムはこども園の9月～3月の期間の「アプローチカリキュラム」と1年生の入学2週間の「スタートカリキュラム」に分けて作成されています（もちろん2週間後以降も意識して授業や生活に取り入れられています）。

昨年度からカリキュラムを運用するにあたり、入学前の4月初旬にこども園の先生方と小学校1年生の担任の先生方（全員）に集まっていただき、「子どもたちの戸惑いが減り、園と小学校のステップが少しでも低くなだらかになるように」とこども園での姿や活動を伝えていただいたり、子ども達が自信をもって生活できるように、こども園で培ってきた力を存分に発揮できるような関わり方をアドバイザーの講師の先生から教えてもらったりしながら、園小職員で共にスタートカリキュラムを活用したスケジュールシートを作成しています。そうすることで、小学校でこども園と同じような活動や遊び、また関わり方を取り入れることができ、子どもたちが安心感と自信をもって小学校に通うことができると考えています。

今年度は運用2年目となりますが、4月当初の研修でも園小の先生方がとても和やかに生き生きと意見交流されている姿を見て、子どものスムーズな接続のためには、先生方の交流やつながりがとても大切だと改めて感じました。具体的な話も飛び交い、それを受けて小学校の先生方が活動や行事を見直されているところもありました。

次号は、そんなスタートカリキュラム運用後の、子どもたちの生き生きした姿とともに、具体的な子どもの学び、また先生方の温かい関わりや指導、支援、配慮からの気づき、また参観の中で見えた園小のつながり等を見ていただくことができた交流訪問についてお知らせしたいと思います。お楽しみに♪